

九重山

概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

噴煙活動の状況

噴煙は白色・ごく少量、噴煙高度の最高は 700m(2月:600m)で、特に異常は認められませんでした(図1、図3)。

地震・微動活動の状況

火山性地震の回数は 29 回(2月:34 回)で、1 日あたり 0 ~ 4 回と少ない状態で経過しました(図2、図4、図5)。地震の震源は、主に久住山の西北西約 5 km 及び硫黄山付近でした(図6)。

火山性微動の発生はありませんでした。

地殻変動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、牧ノ戸峠 - 坊ガツルの各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化は見られませんでした(図7)。

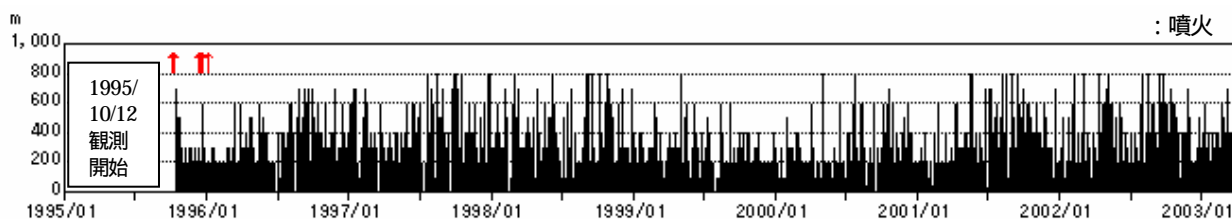


図1 日別噴煙最高高度(1995年10月12日~2003年3月31日)

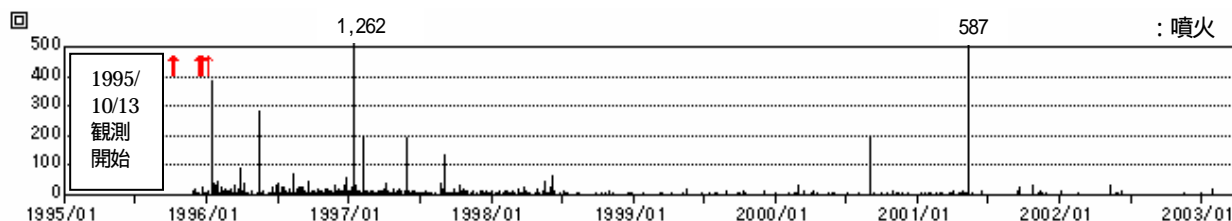


図2 日別地震回数(1995年10月13日~2003年3月31日)

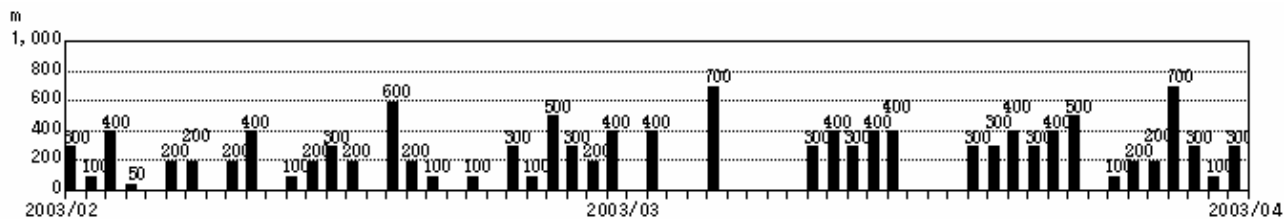


図3 日別噴煙最高高度(2003年2月1日~2003年3月31日)

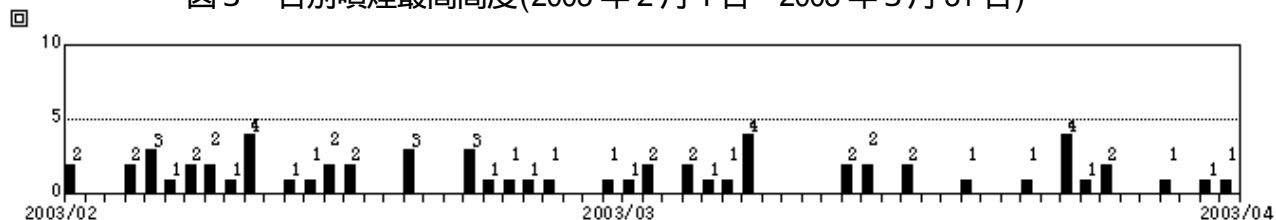


図4 日別地震回数(2003年2月1日~2003年3月31日)

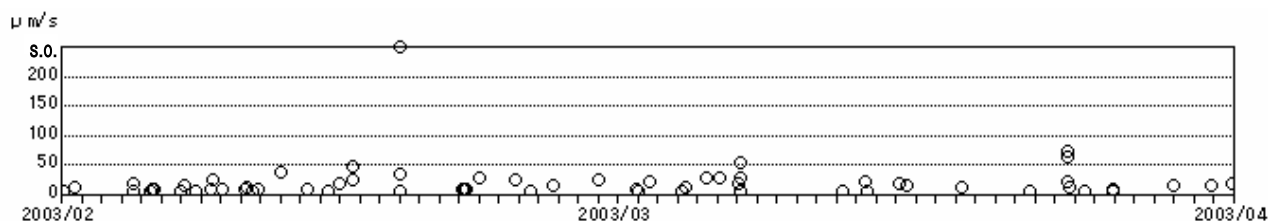


図5 火山性地震の最大振幅(A点上下動) (2003年2月1日~2003年3月31日)

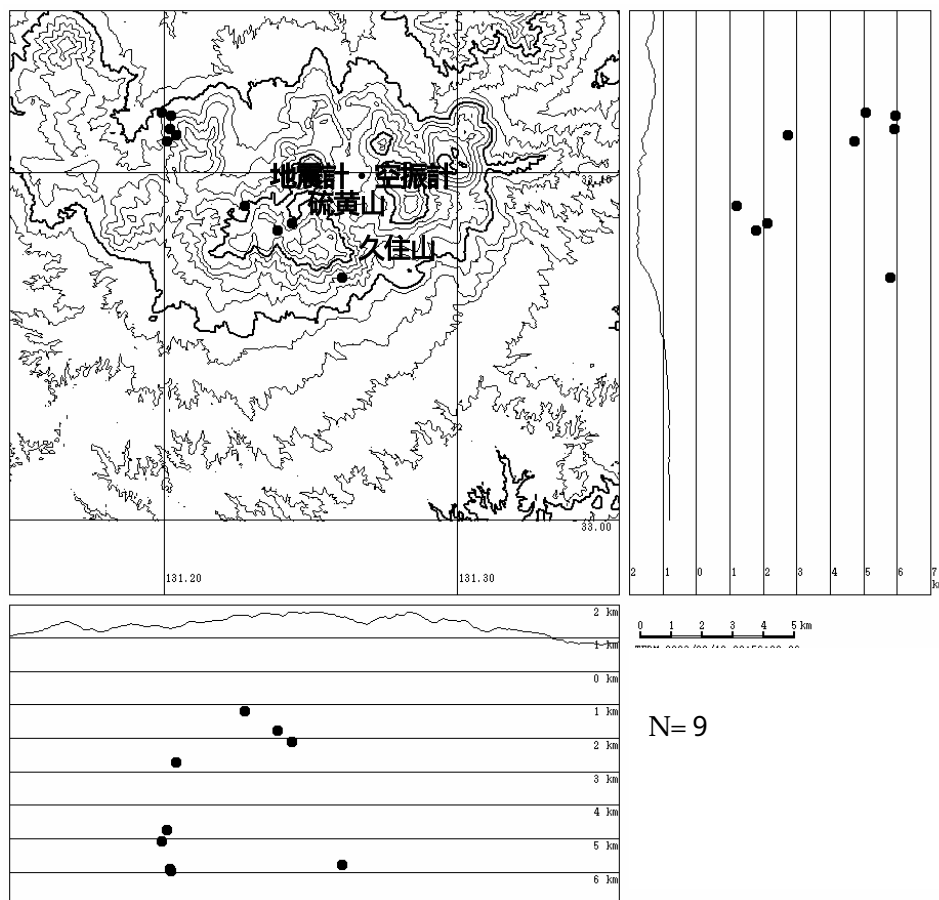


図6 火山性地震の震源分布(2003年2月1日~2003年3月31日)
(広域の地震観測網と火山の地震観測点を使用して震源を求めた。)

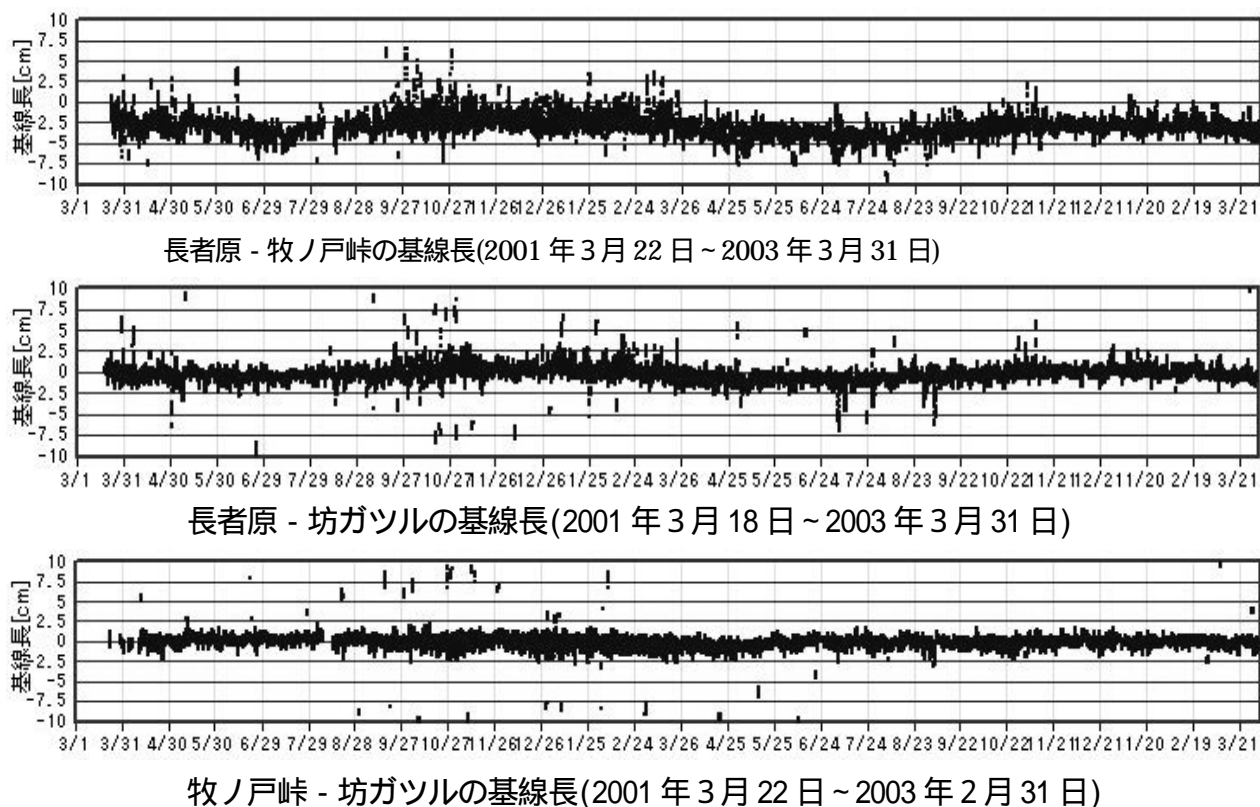


図7 GPS による基線長

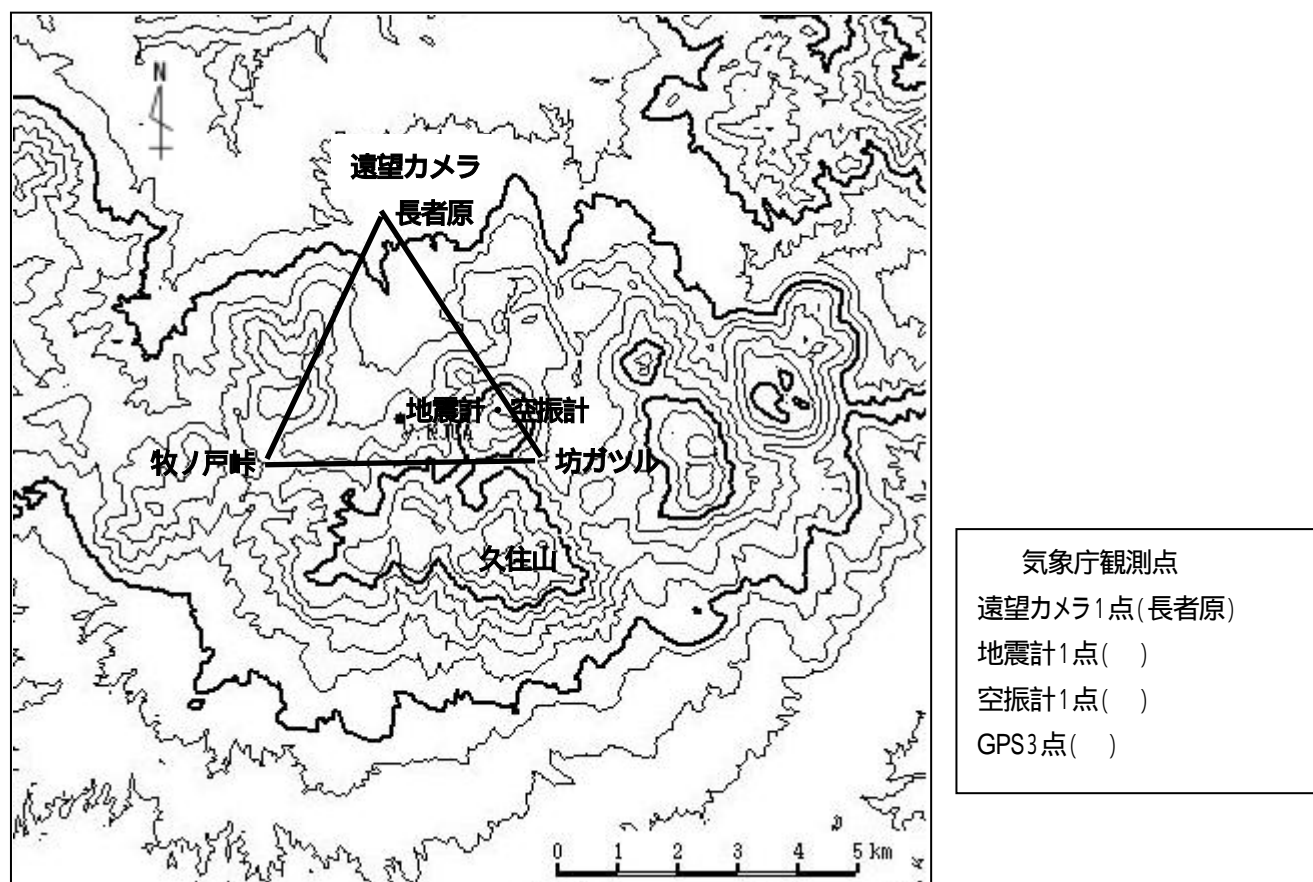


図8 観測点配置図